

無料経営相談

6月27日(木)

けんせつプラザ 午前中

まずは支部へ電話でご予約ください。



編集・発行人

東京土建一般労働組合新宿支部
新宿区北新宿4-33-9 新建ビル
電話03(3362)2161 FAX03(3362)2289
http://www.doken-shinjuku.jp/
E-mail: info@doken-shinjuku.jp

定価 1部 50円(購読料は組合費を含む)

狙いは9条

96条を改憲を許さない

憲法集会

5月3日憲法記念日、日比谷公会堂に平和憲法を守るろうと会場の内外に3千5百人が集まりました。
スピーチにたったアイリーン・美緒子・スミスさんは「安倍内閣はまず96条を改憲し、ハードルを低くして9条を改憲する」と語り、「今の状況をいろんな人に話をしてください。公明党も原告にもなってください」と訴え、加藤裕沖縄弁護士会会長は「沖縄から海兵隊を追い出し、沖縄の運動が強くなり、日本社会全体を変えていく。我々は負けな



い、勝つまでたたかう」と力強く訴えました。

その後、日本共産党の志位和夫委員長と社民党の福島瑞穂委員長

の連帯の挨拶があり、最後に「安倍政権の改憲、暴走を許さず、今こそ憲法を生かし、第9条を輝かせるために、いっそうの運動を強めることを呼びかけます」

との集会アピールを採択し集会を終わりました。

2年ぶりPAL総会



新宿支部で大宅メーカに從事する組合員が加盟するPALの会(PAL新宿)の総会が5月16日に開かれた。この間、目立った活動や集まりが無かったPAL新宿ですが、島田部長を中心とした組合員4人が旺盛に活動に取り組みます。

今年度賃金対策部長となった島田部長を中心とした組合員4人が旺盛に活動に取り組みます。

【PAL新宿の会】

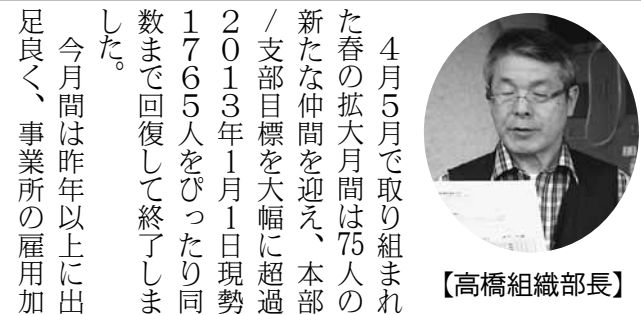
若手が新しいけん引役

より良い現場をめざして

新宿支部で大宅メーカに從事する組合員が加盟するPALの会(PAL新宿)の総会が5月16日に開かれた。この間、目立った活動や集まりが無かったPAL新宿ですが、島田部長を中心とした組合員4人が旺盛に活動に取り組みます。

をとめ山

△左の方のワイドビュースを見ていたら、株価が1万5千円に上がり、大喜びしている投資家にインタビュー「アベノミクスのおかげです」とニコニコ顔、デパートの高級時計売場の店員は「百万円以上の高級時計の売上げは去年に比べると2、3割伸び」と答えていた。それに対しコメント「とやうだが、安倍首相の政策を褒めちぎっていた。△ムカッ腹が立ったので、他の局にチャンネルを変えると、足立区の町工場のオヤジさんがインタビューを受け「ちっとも良いことありません。燃料費も材料費も上がり、だからといって単価を上げることができない、もうやっていたくないよ」と言い顔して答えてました。漁師は石油代の高騰で漁を休まなければならず、農家も同じです。その上の公約違反のTPP参加で壊滅的な打撃を与えられるようにしています。私たちの暮らしも円安のおかげで、電気料金や、食料品などがじわじわと値上がりはじめてきました。賃金は上がりませんが、ますます生活は圧迫されていきます。▽先日大阪で餓死した親子が見つかりました。今国会で生活保護法が改悪されようとしています。貧困家庭を締め出すつもりだ。ますます格差が広がって、大阪の母子家庭のような事故がどんどん増えていく恐ろしい世の中になりそうです。



【高橋組織部長】

まず一歩

春の拡大月間 終わる

4月5月で取り組まれた春の拡大月間は75人の新たな仲間を迎え、本部/支部目標を大幅に超過、2013年1月1日現勢1765人をびったり同数まで回復して終了しました。
今月間は昨年以上に不足なく、事業所の雇用加入で加速度的に加入が相つぎ、4月中に本部目標を全都一番で達成すると、支部目標も5月初頭に突破、その後も分会の粘り強い奮闘が続き、全分会が成果を残すなど、5月最終盤まで加入者が途絶えない月間となりました。ご奮闘頂いたみなさまに心から感謝申し上げ、来る2014年1月1日を1800人で迎えるための引き続き拡大運動への協力を呼びかけ、月間の報告を結びます。



拡大うち上げ盛り上がる

4月・5月の2ヶ月間に渡り、春の拡大月間に取り組みました。組織人数が後退する中で年間実増を目標に掲げスタートした月間は、拡大目標を大きく上回る結果を残して5月31日に拡大打ち上げを行いました。



戸塚委員長より、月間の奮闘に対してお礼とともに、この春の勢いを秋まで持続させ元気な新宿支部を築いて行こうとの呼びかけがありました。本部より、松井常任中執の参加をいただき、目標達成のお礼と年間増勢に向けての激励をいただきました。

【教宣部員 小島 忠】

高橋組織部長の報告では、上記の他に、青年部・こども会・なごみの会も目標を達成、終盤まで加入がつづき、拡大人数75人(本部目標53人、

支部目標59人に対し16人超過、2013年1月1日現勢の1765人を回復する事が出来たこと、今年度の目標の3%実増で1800人回復(2014年1月1日現勢)に向けての奮闘を呼びかけました。各分会・分野の報告では、一つ一つの積み上げの結果に結びついており、普段の声かけなど組合員間の絆の大切さを感じました。

【M】

私たちの声を反映させる一票を

2013年度 要望に対する各政党の回答 6月23日
《東京都議会議員選挙》

政党	氏名・新・現	都費補助金賛同署名	公契約条例について	公共事業設計労務に単価について	モットー
自由民主党	吉住健一 現	工事現場に起因する身体への害を未然に防ぐための手立てを国に対しても訴えて参りたいと考えます。	(党としての統一見解を策定中です)		「自分の町は、自分で守りたい」という素朴な思い。地域の代弁者として住みやすい環境を守っていきます。
自由民主党	秋田一郎 前	現役の時にもご協力させて頂きましたが、今後もしっかりと頑張らせていただきます。	(党としての統一見解を策定中です)		「3つの行動姿勢」として、「聞く」、「動く」、「伝える」で活動報告、問題提起を続けています。
日本共産党	大山とも子 現	仕事の確保、建設国保を守りぬくために、全力でがんばります。共にがんばりましょう。	定例会で公契約条例制定を知事に迫りました。建設労働者の賃金引き上げを保障するための公契約条例制定を求め、仕事確保と賃金引き上げのためにがんばります。	都内の建設躯体工事の人手不足は深刻です。2013年度の公共工事設計労務単価も昨年の1.2倍と高水準の増え方となっています。国会では国交大臣に「現場労働者の賃金水準のきめ細かな実態調査」を約束させました。	東京都にないのは、お金ではありません。福祉の心です。声なき声を大切にし都政に届けます。
公明党	吉倉正美 現	建設国保育成のため、全力で応援します。	(返答待ち)		「現場にいかないとい何わからない」現場第一主義
民主党	いのつめまさみ 現職	建設労働者の健康の支えでもある国保組合の安定的運営のために、今後も補助金確保に努めます。	都議会民主党内に「行政改革・公契約条例PT」を設置し、行政改革並びに公契約条例等について検討を進めます。	都民の安全・安心のための防災対策や生活改善のための公共事業を着実に実施し、入札に際しても労務費が適正に積算されていることを確認しています。今後、工事施工に際して、労務費が適正に支払われているかを点検するシステムについても検討を進めます。	都民の皆様の税金の無駄使いは許しません！
日本維新の会	おのけん一郎 新	建設国民健康保険組合の活動に賛同し協力いたします。	前向きに検討し、皆様の意向に添える形で進めたいと考えます。		「実行力」皆様の期待を裏切りません！
みんなの党	徳広正人 新	建設国保への都費補助金賛同署名については、御組合のことを勉強させて頂き検討します。（署名は保留）	この点での確認はできず。話は消費税増税のことがあり、見解は今の景気状況での増税はやるべきではないが、他にやることはたくさんあり行政改革、公務員・議員定数削減や報酬などのカットをおこなうことが先決で、それが終わったら増税は否めない。		政策のプロ。金融経済のスペシャリスト。闘う改革。

来年度都費補助金獲得に向けて 都議会議員・候補者へ 賛同署名行動

6月23日投票（6月14日告示）の東京都議会議員選挙が1ヶ月前に迫る中、建設国保への都費補助金賛同署名を求め今年も行動をおこないました。

新宿区の新入を合わせ有力7人の立候補予定です。各候補者全員に「建設国保への都費補助金賛同署名のお願い」を（※詳細一覧参照 自民・



【民主党 いのつめまさみさん】



【自民党 吉住健一さん】

をいただきました。残り1人は「御組合のことを勉強させて頂き検討する」（みな・新・徳広正人）との回答です。

東京都は昨年12月に石原前知事を継承

猪瀬知事誕生し5

ケ月が過ぎました。今年

の建設国保補助金闘争は

猪瀬知事となっ

て始めての取

り組みで、例

年以上に厳し

いたたかいと

なります。猪瀬

知事は2020

年東京オリンピック招致に

は巨額の予算を投入する一

方、福祉を

や医療を

あともわ

しにする都政です。東京都

議会議員選挙で政治の流れ

を変えていきましょう。

【社保税金対策部】



【住宅センター総会は和やかに開催】

出、方針を確認しまし

た。住宅センターは昨

年規約の改正や設計者

グループの新設で組織

を大きく前進させまし

た。

今年度はそれらを土

台に、耐震改修事業や

法人設立などに積極的

に取り組んでいきます。

【住宅センター】

住宅センターが総会を開催！ 25人の参加で

住宅センターは5月20日、定例総会を25人の参加で開催しました。総会

では一年の活動を総括し、

また新年度の役員を選

出、方針を確認しまし

た。住宅センターは昨

年規約の改正や設計者

グループの新設で組織

を大きく前進させまし

た。

今年度はそれらを土

台に、耐震改修事業や

法人設立などに積極的

に取り組んでいきます。



【日本共産党 大山とも子さん】



【日本維新の会 おのけん一郎さん】



【公明党 吉倉正美さん】



【自民党 秋田一郎さん】

お客さんを住宅デーにつなげる

神楽坂まつり 神楽坂分会



5月になってやっと天気もよくなりましたが、週間予報では19日(日)は雨の予報でした。神楽坂まつりも雨ではと心配しましたが、当日は朝から晴天で、早速テントを張り机を並べて準備完了。11時

には受付を待つ人も列をつくり包丁研ぎも忙しくなりました。いつもの仲間がかけつけてくれて大変助かっています。包丁220本を研ぎあげ、最後まで頑張りました。お客さんも「この日を待っている」と感謝の言葉をもらい、疲れも飛びました。

次は6月9日の住宅デーです。成功できるように仲間に声をかけ頑張りたいと思います。
【神楽坂分会 鈴木隆昭】



今回は住宅デーへとチラシも配った

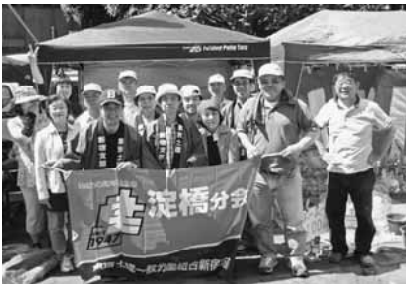
地域と共催 土建をおおいに宣伝

芸団協まつり 淀橋分会

ここ数年来、淀橋分会は芸能花伝舎の5月5日芸術体験ひろば(新宿区分会体験プログラム)で地域共催住宅デーをおこなっております。芸能花伝舎とは新宿区と芸団協が文化協定を2005年から運営している芸能文化施設です。旧淀橋小学校を改装した11の創造スペース(稽古場や会議室)では演劇や音楽、舞踏などの稽古やワークショップなどが実施され、テレビの撮影場所としても活用されています。また、芸能関連団体の事務所、新国立劇場演劇研修所が入居して

おり、年間で14万人もの人々が訪れる芸能分会の交流拠点です。当日は地元町会、各商店会などの出店もあり年々イベントの浸透と区報の掲載などで来場者は主催者発表で5千人にもなりました。淀橋分会も住宅相談、ヨーヨーつりなどで東京土建を大いに宣伝しております。

【淀橋分会長 渡辺育男】



組合はつり活用しなくちゃ

組合費の軽減制度について

70歳到達による軽減

組合員が30年以上の組合員さんで、支部への申し出があった方に対して組合費から500円の控除。

75歳到達による軽減

75歳到達による軽減においては、組合員歴の縛りはなく、支部への申し出があった方に対して組合費から1千円の控除。

※注意※ 組合費の軽減については、最高1千円の軽減となります。

例1) 現在70歳になり組合費が30年以上の組合員さんの場合
支部へ申し出をして、組合費が5千650円となります。その後、75歳になり支部へ申し出をして組合費が5千150円となります。

例2) 現在75歳の組合員さんの場合
70歳の時点で支部へ申し出をしていなかったとしても、75歳の時点で申し出をすれば1千円控除され、組合費が5千150円となります。



6月2日技術対策部レベラアップ講習として「包丁研ぎ講習」を開催しました。講師は、昨年に引き続き古川光男先生にお願ひし、坂本彬先生にも参

技術の伝承にも一役

引き続き古川光男先生にお願ひし、坂本彬先生にも参

第2回包丁研ぎ講習

加していただきました。講習には、初参加の方が4人と2回目の参加者が2人で、初めて参加した三浦弘さん・亀井将浩さん・影山

の感想でした。2度目の参加の野口一徳さんは「実際にやってみると違うので、こういう講習を若い人がもっと受けてくれるといいと思います。いい経験ができました。」とのことでした。

最後に古川先生からは、「ぜひこの講習を住宅デーで活かしてほしい。」という言葉をいただきました。

【技術対策部】

四谷第二分会

分会新聞を発行

全分会で発行めざそう

四谷第二分会では教育宣伝部の要請を受けて、教育支部員の坂本彬さん(建具)

を中心に分会新聞「四谷第二」が発行されました。坂本さんは「毎月とはい

かないけれど、年3回をめざして発行したい」と肩肘はらずに取り組み姿勢です。

分会新聞は地域に根差す「分会」と「組合員」をつなぐ新聞です。全分会で発行をめざし

ましよう。教育宣伝部では常時相談を受け付けています。【教育宣伝部】



第84回メーデー アピールに工夫をこらして



編集の都合で前号に載せるのがありませんでしたが、新宿支部も第84回メーデーに参加してきました。

集会後のパレードでは青年部手作りのデコレーションカーを先頭に私たちの切実な要求である、「法定福利費(社会保険料)の別枠支給を！」をのプラカードを高々とかけ、街ゆく人々に元気いっぱいにアピールしました。

【教育宣伝部】

おたより

身近な活動

5月に初めて組合員になりました。なのではじめての応募です。とても楽しく拝見させていただきました。各支部の方々が頑張ってください。

発信西分会 高橋真奈美

先日、北新宿草木市へ行き、子どもの同級生の両親に会うことが出来、昔話に楽しいひと時をすごすことができました。

北新宿分会 秋山至

冒険家の三浦雄一郎さんが5月23日、80歳という年齢にもかかわらずエベレストの登頂に成功しました。「夢をみるこ

神楽坂分会 富沢寿美

「しんじゅく」は以前より読みやすくなっています。それぞれ皆さんの活動がすばらしく勇気づけられます。

落合西分会 井上亜衣利

落合西分会 井上亜衣利



7つのマチガイ

【問題】上の絵と下の絵では7つのマチガイがあります！どこでしょう？(作・野上和彦)



- まちがい箇所を丸印で示し、支部まで送ってください。はがき・ファクス・メールで。分会・住所・氏名を(家族の方は組合員の氏名も)書いて下さい。余白には新聞の感想や身近なできごとを「必ず」添えてください。(未記載は抽選対象外)
- 宛先〒169-0074 新宿区北新宿4-33-9
- 東京土建新宿支部
- 正解者の中から抽選で10人に図書券プレゼント。
- しめ切り 6月25日(火)

応募の方法



原発のない社会へ

明治公園を埋め尽くす大集会を開催！

6月2日、原発をなくす全国連絡会が主催する「原発ゼロをめざす中央集会」が開催され、1万8千人の参加者が明治公園を埋め尽くしました。各地からのリレートークでは自主避難者、訴訟、エネルギー問題、若者、再稼働反対など、原発を取り巻く様々な視点から問題提起や訴えが行われました。土建からは千200人が参加、新宿支部からは15人の参加でした。

【平和・共闘】

群会議の時から

- 【余丁町分会 6群】
 - ① 拡大の成果報告
 - ② 6月9日住宅デー(さくら公園)の訴え
 - ③ ネルギー問題、若者、再稼働反対など、原発を取り巻く様々な視点から問題提起や訴えが行われました。
 - ④ 土建からは千200人が参加、新宿支部からは15人の参加でした。
- 【神奈川分会 10群】
 - ① 春の拡大月間なので仲間紹介のお願い。
 - ② 新入学祝金の対象者に書類をわたしました。
 - ③ 新しい群になってまた2回目の会合で、これからです。みんな、仕事の準備が安いの事でした。仕事の途中で群会議に参加し、又現場に戻った組合員さんがいました。顔をみせてくれて本当にありがたう。
- 【落合東分会 5群】
 - ① 群会議の話題について
 - ② 集団検診
 - ③ 署名5件
 - ④ 次回の群会議6月13日(木)に決定
 - ⑤ ほか、網戸の修理の相談、紹介します。
- 【定橋分会合同群会議】
 - ① 春の住宅デーの会場、十二壮通り信太ビル(西新宿5-2-3)。定橋会館が再開発のため使用できなくなった。
 - ② 落合西分会 6群
 - ① 木材エコポイントの申請を5月末までに最大限告知して登録を多く利用しよう。
 - ② 住宅デーにむけて詳細を詰めて「住宅相談」を増やす努力をしよう。
 - ③ 残りの日にちで拡大を頑張ろう！
 - ③ 落合西分会 2群
 - ① 春の拡大を組合一同でガンバリましょうと話し合いました。
 - ④ 落合西分会 4群
 - ① 最低賃金1000円以上を求める新宿地域集会には「事業所全員で」参加します。

みんなで行こうよ！

海水浴

恒例の支部海水浴のお知らせです。みんなでワイワイ、全世代で楽しめます。すごし方は自由です。子ども達には楽しい企画も待っています。



- とき 7月20日(土) 雨天決行(台風等でなければ)
- 行先 江ノ島海岸 海の家「かもめ&ボサノバ」
- 集合 新宿駅西口小田急地上改札口 7時40分集合
- 会費 おとな3,000円(チケット料等込み) 中高生2,200円 子ども1,500円 (座席が必要な無い未就学児は無料)
- 締切 7月12日(金) 分会または支部まで 締め切り後「しおり」を送付致します

充実の一泊旅行

なごみの会



今回は男性の組合員さんもいっしょに

高速バスは時刻どおり到着、プールを楽しんだり、木々の香りに誘われて散策を楽しみ、四葉のクローバをたくさん見つけて皆さんはくはったりと、それぞれ日頃の疲れを癒す良い時を過ごしました。

2日目はグリーンヒルのバスで瑞牆山展望に行きました。足元そこかしこに鹿の糞が散らばっていて皆キーンと騒いで大変でしたが、つじが美しく咲き、山の姿の荒々しさに感動しました。

昼食所「五郎舎」も趣のある古民家で、季節野菜と蕎麦をいただき大満足でした。

【余丁町分会 田村ルリ子】

ジャズの音色に つつまれ

新宿ワンショット



5月11日は新宿分会センターはディキシランドジャズに包まれました。館内14会場に40以上バンドが集まり、そのにぎやかなこと。地元戸塚第一小学校や生田第三中学校から一流のディキシキングやディキシシーセイアンツなどが演奏しました。

若手のバンドもたくさん出演しましたが、観客の方は7割方60才以上でファンの後継者づくりも必要だと思われました。

【教育宣伝部 大野守】